

6 農林水産業費 1 農業費 1 農業委員会費

① 委員会運営費（農業委員会事務局）

1 農業委員会の構成

委員総数	16人
選挙委員	11人
選任委員	5人
市議会推薦	4人
農協推薦	1人
部会の設置（任意）	
農地部会	8人
農政部会	8人

2 農業委員会の事業実績

(1) 農業委員会総会の開催（毎月定例）

農地転用等届出書・申請書の審議

農地の権利移動及び転用状況（平成23年1月～12月）（別表－1）

(2) 生産緑地法関係事務

(3) 国有農地関係事務

(4) 農業者年金委託事務

(5) 農家台帳、農地台帳の整備

(6) 農業委員会活動の広報（向日市農政だよりの発行）

(7) その他

3 事務局

各種文書の証明事務（平成23年1月～12月）

(1) 相続税納税猶予適格者証明発行件数	7件
(2) 諸証明発行件数	50件
生産緑地に係る農業の主たる従事者証明	1件
小作地の証明	3件
農地法による交付済証明	5件
耕作状況等証明	2件
引き続き農業経営を行っている旨の証明	22件
農地法第3条の3第1項の規定による届出書	10件
農業経営証明書	2件
農家証明	5件

(別表-1) 農地の権利移動及び転用状況 (平成23年1月~12月)

区分 (農地法)	内容	田		畑		合計	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積
第18条	賃貸借の解約	件	m ²	件	m ²	件	m ²
第3条	権利の設定・移転	4	2,884.28	1	992.00	5	3,876.28
第4条 転用	住 宅	1	218.00			1	218.00
	駐車場・資材置場	3	903.00	3	1,074.00	6	1,977.00
	そ の 他					0	0.00
	計	4	1,121.00	3	1,074.00	7	2,195.00
第4条(認定)	農業用施設	1	112.98			1	112.98
第5条 転用	住 宅	2	270.61	1	745.00	3	1,015.61
	駐車場・資材置場	2	381.00	1	154.00	3	535.00
	そ の 他	1	1,697.00	2	263.00	3	1,960.00
	計	5	2,348.61	4	1,162.00	9	3,510.61
転用面積合計		1/¥	6,466.87	8	3,228.00	22	9,694.87

6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費

① 農業振興対策費 (産業振興課)

1 水田農業構造改革対策関係

(1) 米生産目標面積 (数量)	79.79 ha	(406.91トン)
(2) 生産調整目標面積	41.23 ha	
(3) 転作等実施農家数	329 戸	
(うち集荷円滑化対策加入農家数 250戸)		
(4) 転作等実施面積	50.89 ha	(達成率 123%)
内 訳		
奨励作物	2.69 ha	
景観形成作物	0.16 ha	
一般作物	23.70 ha	
調整水田	2.76 ha	
保全管理	13.90 ha	
実績算入	6.74 ha	
加工米	0.94 ha	(159袋)

2 計画出荷米関係

計画出荷米出荷数量	634 袋	(30kg入)
-----------	-------	---------

3 農業後継者育成対策

農業おうえん講座の開設

(1) 実施内容

	実施日	内 容	講 師
講 義	平成23年8月1日	にんじんの栽培方法	産業振興課職員
	平成23年9月1日	たまねぎの苗作り	産業振興課職員
	平成23年11月1日	たまねぎ畑の管理、えんどう豆の栽培方法	産業振興課職員
	平成24年2月1日	三度豆の栽培方法	産業振興課職員
実 習	平成23年9月1日	たまねぎの苗作り「NCS」によるたまねぎ苗床の土壌消毒	農家、産業振興課職員
	平成23年9月22日	たまねぎの種まき	農家、産業振興課職員
	平成23年11月15日	たまねぎの苗とり	農家、産業振興課職員

(2) 実施場所 向日市森本町山開

実施面積 100㎡

(3) 参加者 10人

4 農業振興事業委託関係

(1) 特産タケノコ直売会設置委託

委 託 先 農家組合長会

委託内容 特産タケノコの栽培と直売

納入月日 4月29日

(2) 花壇苗等栽培委託（公共施設に植栽）

ア 委 託 先 森本鉢花生産農家

委託内容 花壇苗等の栽培

納入月日 5月26日 花壇苗（ベゴニア、ポーチュラカ） 1,200 鉢

イ 委 託 先 生活改善グループ双葉会

委託内容 葉ボタンの栽培

納入月日 12月12日 葉ボタン 330鉢

5 花ハーモニー

(1) 趣 旨 特産花き（けんがい菊、ポインセチア）を展示飾花し、市民に広くPRするとともに、子供たちに情操教育の場を提供することを目的とする。

(2) 開催期間 平成23年10月25日（火）～11月7日（月）

(3) 開催場所 向日市役所別館前

6 農産物品評会

向日市の農家が生産した農産物の品質と技術の成果を競い合い、生産技術の向上に役立てるとともに、出品物を広く市民に紹介し消費啓発と都市農業理解に役立てた。

(1) 開催日 平成23年11月18日（金）～20日（日）

(2) 開催場所 京都府向日町競輪場

(3) 出品数 122点

（共催 京都中央農業協同組合向日支店）

7 環境にやさしい農業の推進

生産コストの低減と環境問題に対する社会的な関心や消費者の安全志向の高まりに対処するため、環境にやさしい農業の取組を積極的に行った。

地力増進作物「レンゲ」の栽培推進

種子配布面積 1.4 ha

8 都市農業対策

(1) 市民健康農園

野菜や草花を作る農業体験を通じて都市農業に対する理解を促進するとともに市民の健康づくりに役立てるため設置した。

名称	物集女菜園	第2上植野菜園
面積	922 m ²	1,704 m ²
区画数	40 区画	63 区画

(2) むこう愛菜市の開催

都市化が進行する中で、市内の農家が地域で生産した新鮮な農作物を直接市民へ販売することにより、市民との交流を通じて都市農業に対する理解を求めるため開催した。

開催日	毎週火曜日 午前8時30分～9時	毎週土曜日 午前8時30分～9時
開催場所	向日市民温水プール駐車場	向日市保健センター駐車場

(3) 地産地消推進体験農園

子どもたちに農業体験学習の機会を提供するとともに、収穫物（さつまいも・大根）は学校給食に使用し、農業理解を促した。

学校名	農園の規模	対象学年	栽培作物	栽培体験期間	収穫体験期間
向日市立第2向陽小学校	500m ²	1、2年生	さつまいも	平成23年5月～平成23年9月	平成23年10月中旬
向日市立第3向陽小学校	472m ²	2年生	さつまいも	平成23年5月～平成23年9月	平成23年9月下旬
		4年生	大根	平成23年10月～平成24年2月	平成24年1月～2月下旬

(4) 農産物販路拡大事業（地産地消）

担い手の農業経営に対する意欲の醸成と地産地消の推進を図るため、直売を主体とした新たな販路の確立に向け、「農産物販路拡大検討会」を設置し、若手の農業経営者と新たな販路について検討を行った。

農産物販路拡大検討会 メンバー 8人

9 ひまわり・コスモス畑設置事業

市民とのふれあいを誘発し、都市農業の理解を深めるとともに、水田農業経営確立対策に伴う景観形成作物の普及拡大の一助として実施した。

景観形成作物の種類	設置場所	設置面積
ひまわり	上植野町桑原	1,135 m ²

10 「向日市農政だより」の発行（向日市農業委員会と共同）

(1) 発行部数 400部

(2) 配布先 市内全農家及び関係機関等

6 農林水産業費 1 農業費 4 農地費

① 土地改良事業費（産業振興課）

1 土地改良事業

森ノ上農道改良工事（物集女町森ノ上地内）

工事費 4,841,550円

工事延長 L=111.0m

工期 平成23年11月2日 ～ 平成24年3月31日

2 地元営土地改良事業補助

農業振興事業補助

地域農業振興のため、各地区農家組合が行った土地改良事業に対し、事業費の3分の1以内を補助した。

寺戸農家農家組合 もった東幹線石田樋門新設工事

森本農家組合 寺戸川下流井堰修繕工事

鶏冠井農家組合 両方ポンプ小屋修繕工事

上植野農家組合 五ノ坪・北ノ田樋門及び小畑川可動堰手すり・柵設置工事

6 農林水産業費 2 林業費 1 林業振興費

① 林業振興費（産業振興課）

1 温室効果ガス吸収源対策森林整備事業 春期（里山荒廃防止対策事業）

- (1) 事業内容 カシノナガキクイムシの駆除及び防除
(伐倒、くん蒸及びコーティング剤塗布)
- (2) 実施場所 はり湖山、勝山公園、勝山緑地及び向日神社周辺
- (3) 実施期間 平成23年6月1日～6月30日

2 温室効果ガス吸収源対策森林整備事業 秋期（里山荒廃防止対策事業）

- (1) 事業内容 カシノナガキクイムシの駆除及び防除
(伐倒、くん蒸処理)
- (2) 実施場所 はり湖山、勝山公園、勝山緑地
- (3) 実施期間 平成23年12月1日～平成24年3月30日

3 林業振興補助事業

- (1) 事業の種類 保安林整備事業（造林地下刈り）
- (2) 実施場所 物集女町長野4-1
- (3) 実施面積 0.92ha

4 鳥獣捕獲許可事務

- (1) 許可件数 55件（人）
- (2) 捕獲目的 有害鳥獣駆除（送電線事故防止等）
- (3) 鳥獣名 カラス（卵含む）、アライグマ